

番組審議委員会議事録

議題:2010年度 いちかわケーブルネットワーク放送番組審議委員会

出席委員:増田定男、瀬間健司、石田勝彦、東出麻子、高根英樹

いちかわケーブルネットワーク(株)出席者:

代表取締役社長 野村芳孝、常務取締役 東尾重信、取締役 藤井成彦、制作編成部課長 清水智之、制作編成部主任 平出正俊(議事録担当)、ジャパンケーブルネット(株)千葉エリア制作室長 伊澤和紀

開催日時:平成23年4月22日(金)

会場:いちかわケーブルネットワーク(株)会議室

議事項目

1. いちかわケーブルネットワーク(株)事業概要説明
2. 2010年度JCNプラスチャンネル編成方針および放送内容について
3. 2011年度JCNプラスチャンネル編成方針および放送内容について
4. JCNプラスチャンネル番組ダイジェスト鑑賞
5. JCNプラスチャンネルに関するご意見・ご要望

1. いちかわケーブルネットワーク(株)事業概要説明

- 事務局から以下について説明
- ・ジャパンケーブルネット(株)のグループ局について
- ・現在提供しているサービス内容について
- ・現在の加入状況について

2. 2010年度JCNプラスチャンネル編成方針および放送内容について

- 事務局から以下について説明
- 2009年度から行なってきた女性および高齢者をターゲットにした編成方針を継承し、「地域密着情報番組・生活行楽情報番組・暮らし娯楽情報番組」のジャンルを制作放送した。視聴ターゲットを明確にしてJCNプラスチャンネルの周知を高めた。

①地域密着情報番組(市川市内限定番組)の概要説明

- ・デイリー市川、マイタウンいちかわ、わくわく1年生、少年スポーツ大会、特別番組、

②生活行楽情報番組(千葉県内、葛飾区共通番組)の概要説明

- ・はっぴる、駅からマップ、ロッテレビ、猫ひろし元気一番星、職人魂、ネイチャーアイ

③暮らし娯楽情報番組(関東全域番組)の概要説明

- ・ハッピーラボ、大人の学校

3. 2011年度JCNプラスチャンネル編成方針および放送内容について

- 事務局から以下について説明

2010年度に行なってきた編成方針を継承し、よりバラエティ色を強く打ち出した番組を制作放送し、親しみのある番組編成とする。4月からHD放送を開始した。

①地域密着情報番組(市川市内限定番組)の昨年度からの主な変更点

- ・デイリー市川に市内のラーメン店を紹介する新コーナーを追加
- ・マイタウンいちかわに「チーバくと一緒にレポート」するコーナーを追加

②生活行楽情報番組(千葉県内、葛飾区共通番組)の昨年度からの主な変更点

・はっぴる市川は、市川食遊記に変更し、三蔵法師と孫悟空の掛け合いでコミカルな店番組とする

③暮らし娯楽情報番組(関東全域番組)の昨年度からの主な変更点

・STBなどの使い方を説明する番組を放映

4. JCNプラスチャンネル番組ダイジェスト鑑賞

●2010年度および2011年度制作のダイジェスト番組の視聴を行なった。

5. JCNプラスチャンネルに関するご意見・ご要望

●番組審議委員から以下のご意見・ご要望があった。(以下、コミチャンとJCNプラスチャンネルは同意語である。)

・コミチャンは地域情報を得るのに見ている。

災害特番は目を見張るような内容でいい対応だった。地域情報が得られて貴重、データ放送に載っている情報も関心をもって見た。

災害特番をしていこうという局の方向性は市民の要望にあっていると思う。

わくわく1年生は今後も続けてほしい。自分の子どもも出演したし、他の子どもたちも見ていて楽しい。

・デイリーニュースで紹介している金子さんの自然博物館紹介番組はいいと思う。子供向けなので、今度は歴史博物館や考古博物館を取り上げて欲しい。

・災害時は朝いつも停電情報を確認しようとテレビを見ていた。災害特番は、ネットが見られない世代が何かあった時にはすぐ確認できるのでありがたかった。今後もすぐに対応してほしい。

・災害時は市川の地域に密着した情報が欲しい。民放を見ても自分が住む地元市川の情報が出てこないのが市川の事が刻一刻と放送されるのが良かった。スタッフが少ないので最新の情報になるのが夕方6時まで待たなければならないので情報が遅いといえば遅いが今回はとても助かった。

・災害時、ネットのできない、今までコミチャンのチャンネルのまわし方も知らなかった母が見たいというので見かたを教え、その後毎日チェックしている。他にも身近に3件くらい毎日チェックしているという人を聞きました。4月から、朝9時からの時間帯で通販番組から番組が変わったのが良かった。家事をしながら耳だけで聞いているので通販だとチャンネルを変えていたが、今はそのままつけている。

・わくわく1年生は、自分の子どもが出演したときから、まわりのお母さんたちが引継ぎのように毎年録画をお願いします。今後も継続して行ってほしい。

・市川食遊記の女性リポーターが演じている三蔵法師役はよく似合っている。

・スポーツで相撲というのは面白い。市内の学校でも相撲に取り組んでいるところも多い。

・映像の仕事をしているのでHD化は楽しみだった。自分たちもほとんどHDで撮影を行なっているのでJCN市川にも導入されて楽しみに見ている。

・楽しい番組も増えたので今後も期待している。

以上